

(塾名) たはら地域未来塾 (田原市)

(運営主体) 教育委員会学校教育課

(取組の概要)

1 背景・ねらい

中学生を対象として、学習習慣の定着を図るために実施。学校や家庭との連携を図り、支援が必要な子どもの居場所づくりとしての活用を目指している。

2 対象校・対象者

市内の中学校に通う生徒 (東部、田原、赤羽根、福江の4中学校区)

3 実施教科

教科書の指定は、特に設けていない。(数学、英語中心)

4 実施場所

中学校の学習室及び、市民館の会議室

5 実施の形態

自習形式で生徒が宿題、教材を持ち込み、わからないところがあれば個別に指導。

6 実施日・回数

5月中旬～3月中旬の毎週木曜日授業後1時間

実施時間帯

(3校区)、午後5時～6時30分(1校区)

(部活動のない日に設定、学校行事により時間

の変更あり) 最大30回

7 登録人数

66名

8 参加人数(平均)

49名

9 コーディネーター等の取組の様子

運営は各会場の講師が主となって行う。教育委員会職員が市民館や学校へ協力要請、講師・参加者生徒の募集、指導方法や生徒への接し方について助言をしたり、必要に応じて講師との情報交換会を実施したりして改善に努めている。



(取組の結果・効果)

昨年度は講師の確保ができず、3地区での開講となったが、今年度は4地区すべての中学校区で開講することができた。開始前15分間と終了後15分間は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため室内(机等)のアルコール消毒を講師に依頼し、受付時には手指消毒、検温、体調は良好であるかの確認を行っている。9月の1か月間は、緊急事態宣言発出のため休講とした。